

#### 【4. 日本の産業、世界と日本の結びつき】

##### ① 世界と日本の資源、エネルギー

###### ② 燃料と発電

人間が生活していくためには「エネルギー」が必要  
→大きな「エネルギー」を自然から得るための方法。

どの燃料を使って、どの方法で発電をするのか  
によって、いくつかのパターンがある

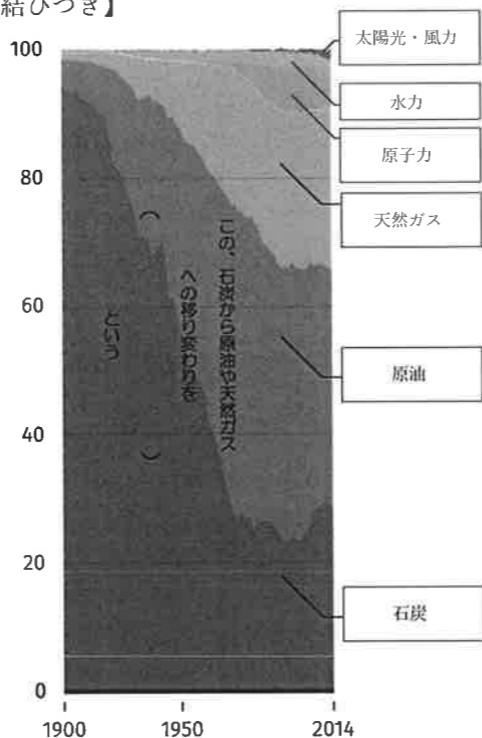
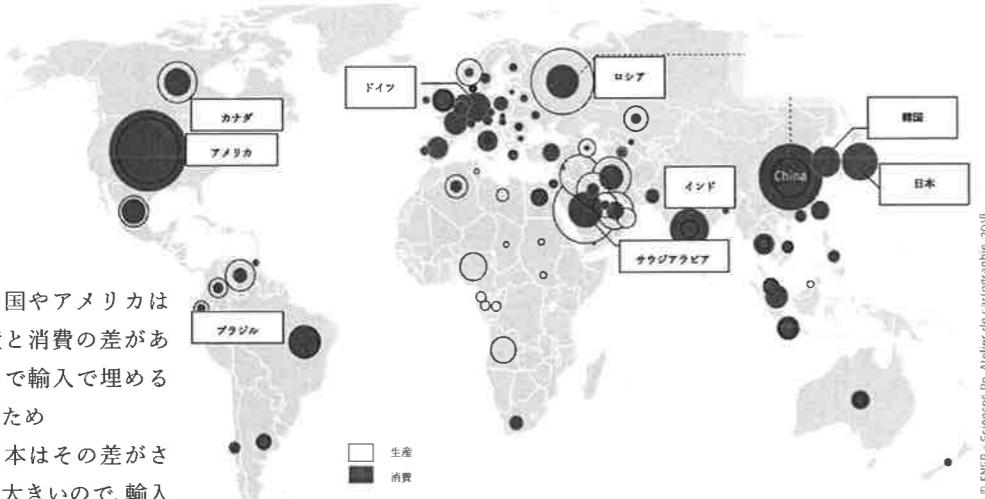
1. \_\_\_\_\_発電・・燃料として、かつては石炭  
を主に用い、現在では\_\_\_\_\_や  
\_\_\_\_\_を主に用いて発電をする。  
\_\_\_\_\_を排出することや、  
燃料の\_\_\_\_\_に限りがあることが問題。

2. \_\_\_\_\_発電・・燃料として用いるウランの  
核分裂の際に放出される熱を利用して行う発電。  
\_\_\_\_\_の排出量は小さいが、\_\_\_\_\_が  
起きた時の被害が大きな問題点

3. \_\_\_\_\_。・水、太陽光、風など、  
\_\_\_\_\_を排出せず、\_\_\_\_\_に限りが  
ない燃料のこと。設置コストなどが問題点。

###### ③ 燃料の分布

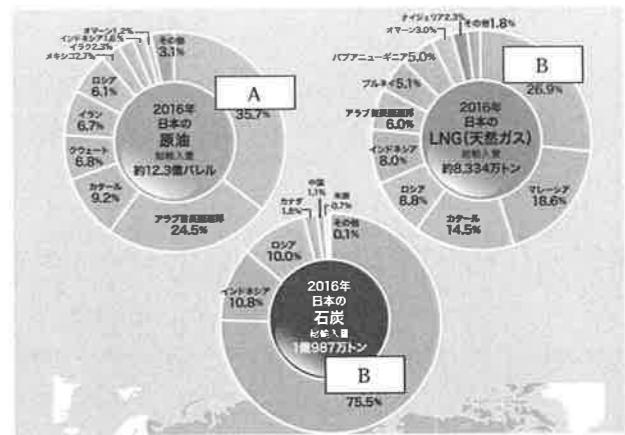
燃料はどこにでもあるわけではない！例えば石油の生産量は以下のように分布している



##### ④ 日本の資源輸入

日本は右のように、外国から多くの資源を輸入している

- ・石油：A\_\_\_\_\_など  
中東の国が主な輸入国
- ・石炭：B\_\_\_\_\_から  
7割以上を輸入している
- ・天然ガス：おなじく B から。



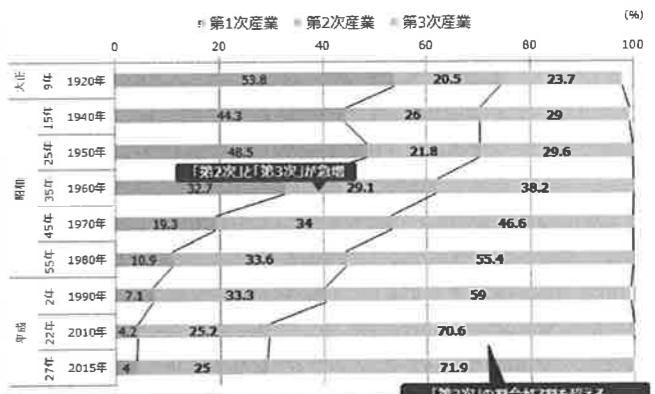
##### ② 日本の産業

###### ① 産業の種類

- ・\_\_\_\_\_：農林水産業など、自然から直接資源を採取する産業
- ・\_\_\_\_\_：鉱工業・製造業・建設業など、自然から採取した資源を加工することで高度な財を生産する産業
- ・\_\_\_\_\_：金融（銀行・保険）、流通、スーパー・コンビニ、SNS、学習塾など、目に見えないサービスや情報などの生産を行う産業

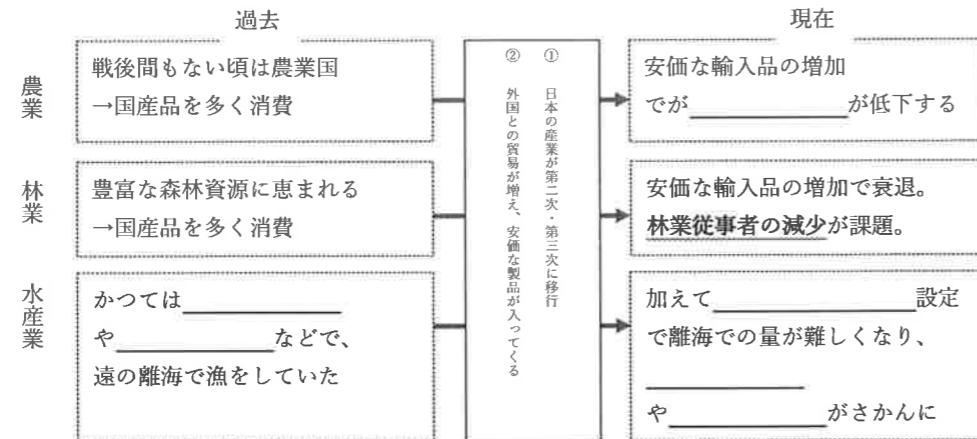
###### ② 産業の移り変わり

基本的に、経済発展とともに  
\_\_\_\_\_が減り、  
\_\_\_\_\_と  
\_\_\_\_\_が増え  
る。  
特に\_\_\_\_\_の割合が高くなる。

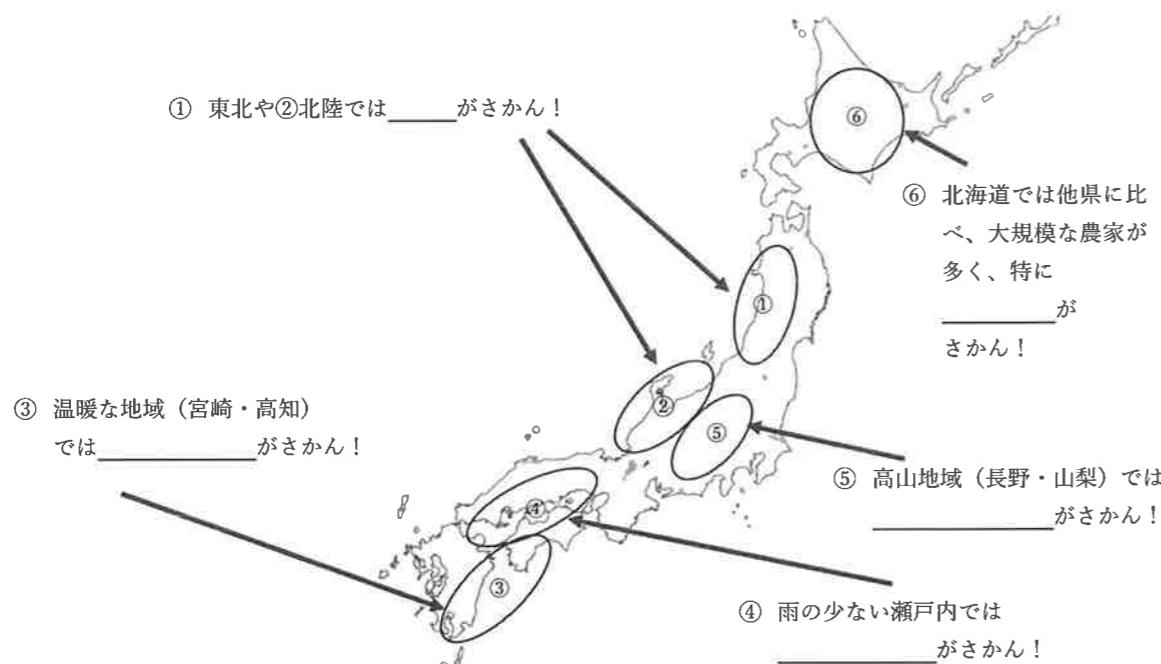


### ③ 日本の第一次産業

#### (1) 日本の第一次産業の変化



#### (2) 地域ごとの農業の特色

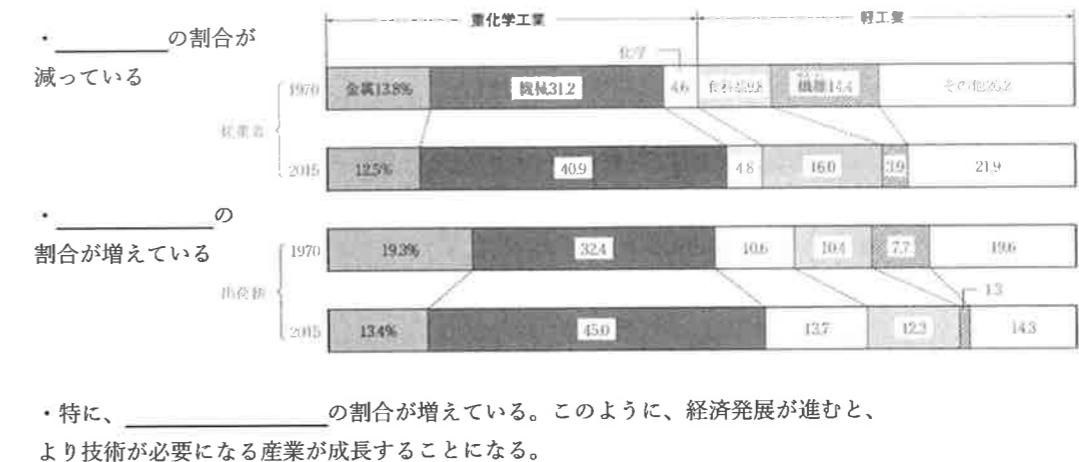


ちなみに、大都市（東京・名古屋・大阪・福岡など）の周辺の県では、大都市にむけた

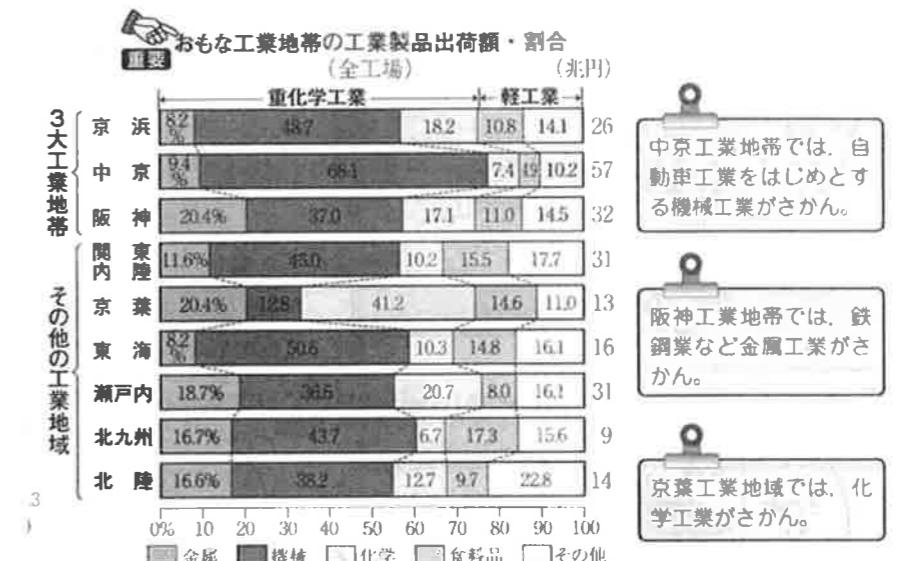
野菜を栽培する \_\_\_\_\_ や、花などを栽培する \_\_\_\_\_ がさかん！

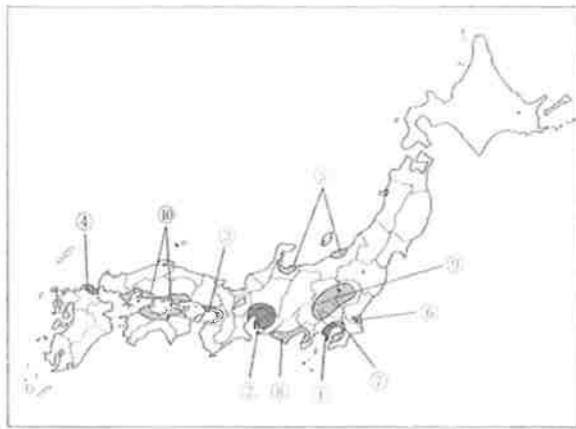
### ④ 日本の第二次産業

#### (1) 日本の第二次産業の変化



#### (2) 地域ごとの工業の特色





- ①京浜工業地帯
- ②中京工業地帯
- ③阪神工業地帯
- ④北九州工業地帯(工業地図)
- ⑤北陸工業地域
- ⑥奥羽臨海工業地域
- ⑦京葉工業地域
- ⑧東海工業地域
- ⑨関東内陸工業地域
- ⑩瀬戸内工業地域

### 3 世界と日本の結びつき

- ・\_\_\_\_\_・・・交通や通信の技術が発達し、人・物・サービス・資金が世界中を移動するようになったこと
- ・\_\_\_\_\_・・・上記の流れの中で、貿易において関税などの、貿易を行いにくくするルールを撤廃し、貿易の量を増やすこと

※日本の製品を外国によりたくさん売ることができること、

外国の安い製品が輸入されて消費者に便宜があることなどがプラスの面

逆に、\_\_\_\_\_国内生産者が外国業者に負けることがマイナスの面

(例えば農業の場合が典型的)